



京都南病院 演劇部 京都私立病院協会再演バージョン

◆ 出演者 ◆

菱安かなり

寺口淳子

(京都南病院)

甘利伊紗江

國本真之

奥田真弓

(京都南病院)

吉田優里

山本直之

岨中幸男

(京都南病院)

岡田佳美

(あとりえ・オカダ)

◆ 裏方陣営 ◆

企画立案……寺口淳子

脚本・演出……谷 進一

(京都南病院 めくもりの里)

照明……寺口 大

音響……谷 進一

映像……國本真之

協力……鎌田智広

(関西エンゼルメイク研究会)

吉田直子

(京都南病院)

富治林 周

めくもりの里

京都南病院

劇団ナラク

手話サークルひよこ

関西エンゼルメイク研究会

再々演決定!  
前回見逃した方も  
どなたでも観られます



イラスト◆寺口淳子

エンゼルメイク劇場

# ほほえみの結晶

■■■■■ 原作: 小林光恵「死化粧(エンゼルメイク)最期の看取り」(宝島社刊) ■■■■■

主 催: 社団法人 京都私立病院協会 看護部長会・(教育推進)看護研修

Kyoto Private Hospital Association Web Site 【公演に関するお問合せ、申込先】社団法人 京都私立病院協会 事務局。

京都私立病院協会

〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町 1-9 京都府医師会館内  
業務時間 9:15~17:30(土曜 9:15~12:30、日・祝・年末年始 休)

PHONE 075-313-2686 FAX075-313-5911 E-mail [info@khosp.or.jp](mailto:info@khosp.or.jp)

2008年3月18日【火】14:00~(13時半~受付開始)

エンゼルメイクの講演と演劇 私病協会員施設の職員は1000円で受講できます。

エンゼルメイクとは…医療行為による侵襲(例えば人工呼吸のための挿管チューブや胃管の固定など)や病状などによって失われた生前の面影を、可能な範囲で取り戻すための顔の造作を整える作業や保清を含んだ、「ケアの一環としての死化粧」であり、グリーフケアの意味合いも併せ持つ行為です。(グリーフとは「喪失の悲嘆」といった意味です)

★★★『この舞台を、ひとりでも多くの方にご覧いただきたいです』小林光恵(看護師・作家)★★★

